



学校だより

7月号 第417号

教育目標：自分がすき 友だちがすき まちがすき 進んで学ぶ 山田の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamata/>

地域の皆様とともに

副校長 間杉 誠

4月より着任しました「間杉誠（ますぎまこと）」と申します。50周年を祝う年に、山田小学校の一員となれましたことを大変嬉しく思っています。今後とも、よろしくお願い致します。

学校だより7月号は、地域の皆様とのつながりについてご紹介したいと思います。子どもたち一人ひとりが、地域の皆様から大切に育てられていることを日々実感しています。

【見守り隊の皆様】

毎朝、子どもたちが登校する時間よりも早く、見守り隊の皆様が通学路に立たれています。「おはようございます。」「車が来ます。」「手を挙げて。」等、様々な声をかけてくださいます。時には、「今日元気がないな。」「いつもより登校が遅いな。」等、子どもたちの様子も気にかけてくださいます。現在、メンバーは12名。今年度参加された方もいます。子どもたちからのあいさつがとても嬉しいと話されていました。



【野菜作りの先生方】

学校だより6月号でも紹介しましたが、2年生は生活科で野菜を育てています。野菜作りの先生として栗原靖さんご家族、結城政幸さんにご尽力いただいています。6月は、ご指導いただいて育てたきゅうりを2度給食で使わせていただきました。2年生が調理員さんに嬉しそうに渡している姿が印象的でした。他にも、ピーマン、なす、かぼちゃ、さつまいも等を育てています。

自分たちが育てた野菜を収穫する時の表情が、いつも笑顔と喜びに溢れています。



【米作りの先生】

5年生は、総合的な学習の時間の学習で「米作り」を学んでいます。ご支援をいただいているのは、学校だより6月号でもご紹介した出川康夫さんです。今年度は、ペットボトルを活用した米作りに挑戦しています。様々なアイデアと適切なアドバイスをいただいています。日々生長を確認しに行く5年生の表情がとても豊かで生き生きとしています。



【地域の歴史・防災の先生】

3年生は、社会科の学習で、地域の歴史を調べています。50周年を迎えるにあたり、まちの移り変わりや地域の特色等を学んでいます。また4年生は、社会科の防災に関する学習を行い、防災備蓄庫や災害時の対応等について学んでいます。この2つの学習にご尽力いただいたのが原木浩国さんです。とても分かりやすく丁寧にお話してくださいました。メモを熱心にとる子どもたち。たくさんの学びがありました。原木さんが山田小学校の卒業生と知って、子どもたちは嬉しそうでした。

学校は地域とともに成長します。子どもたちは、地域で育ちます。様々な場面で地域のお力、まさに地域力を感じずにはいられません。今年度は、50周年の節目の年です。50年の間には、様々な歴史があり、地域の皆様のご支援とご協力があって、山田小学校は成長してきたのだと思います。今後とも山田小学校を、そして地域の子もたちを温かく見守っていただけたら幸いです。

